

## 災害支援・ボランティア

到達目標: 災害医療および看護の基礎的事項を理解するとともに、必要な知識、技術を習得し実践できる能力を養う。

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	公開
1	10/7(金)	1	261	災害医療・看護に関する基礎知識	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	災害の定義と種類の理解、災害サイクルとサイクル別疾病構造の理解、災害医療の原則の理解、本邦の防災体制と災害救助活動の概要理解。	災害の定義、災害サイクル、防災体制	※
2	10/13(木)	2	261	災害各期の看護活動: 急性期を中心に	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	発災直後の対応について理解、搬送、トリアージ、治療・看護の在り方について理解する。	超急性期、急性期、亜急性期、トリアージ、救急医療と災害医療、病院における初動体制、原子力災害	※
3	10/21(金)	1	261	災害看護の実際: 災害支援ナース	恩部 陽弥	看護部	災害支援ナースの役割について理解し、災害看護について考察できる。	災害支援ナース、認定看護師	※
4	10/22(土)	1	附属 病院	災害演習(多数傷病者受入訓練)	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	大学附属病院で行われる災害演習に参加し、災害時の様々な立場を経験、見学。 災害看護の実際を理解する。	トリアージ、病院での受け入れ態勢	
5		2			鈴木 康江	母性・小児 家族看護学			
6	10/27(木)	2	261	原子力災害	内田 伸恵	放射線 診療科群	原子力災害における看護職の役割、緊急被ばく医療の基礎知識、放射線被ばくと健康障害、防護について理解できる	原子力災害、緊急被ばく医療、放射線被ばく、防護、健康被害	※
7	11/4(金)	1	261	国内外の災害支援と行政	三木 徳義	非常勤講師	災害発生に伴う国内外の機関の支援とボランティア活動について理解できる。	ボランティア、社会資源	※
8	11/11(金)	1	261	子どもと女性への災害支援	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	災害発生時に子どもや女性が避難する場合、どのような配慮が必要なのか理解できる。	分娩時、妊産婦、新生児、乳幼児、学童期の健康被害について	
9	11/18(金)	1	261	地域・在宅者への災害支援	仁科 祐子 雑賀 倫子	地域・精神 看護学	地域で暮らす人々、在宅医療をしている人々が災害時にはどのようなニーズがあり、支援を必要とするのか理解できる	在宅酸素、在宅看護	
10	11/25(金)	1	261	心のケアと災害支援	吉岡 伸一	地域・精神 看護学	精神疾患を持つ人の災害時の支援、災害に遭遇した人々の心のケアの在り方について理解する	PTSD、心のケア、精神疾患	
11	12/2(金)	1	261	慢性疾患をもつ人々への災害支援	谷村 千華	成人・老人 看護学	慢性疾患を持った人への災害時の支援について理解	慢性疾患、薬の管理	
12	12/9(金)	1	261	被災がもたらす健康被害に対する支援活動	金田 由紀子	地域・精神 看護学	被災地における健康被害の実態把握の方法について理解する。 被災地における健康被害の発生予防、拡大防止に向けての対策と評価の方法について理解する	健康被害、実態把握、疫学、保健統計	
13	12/16(金)	1	261	筆記試験	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	講義・演習で履修した全ての範囲で出題する		

教育グランドデザインとの関連: 2, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3, 4

参考書: 災害看護 新版(MCメイト出版、黒田裕子、酒井明子、2009)  
災害看護 心得ておきたい基本的な知識(南山堂、小原真理子 酒井明子、2007)  
災害看護 看護の専門知識を統合して実践につなげる(南江堂、酒井明子、菊池志津子、2008)

評価: 試験 60% レポート 20% 出席 20%

その他: 未定の日時、配置などは後日連絡する。演習には全員出席し、レポートを提出する。演習は動きやすい私服で、時間厳守で集合。